

令和4年度事業計画

令和4年4月01日から

令和5年3月31日まで

I. 基本方針

シルバー人材センター事業は、高齢者の皆さんに働く機会を提供する事を通して、生活の充実や地域社会の発展、現役世代の下支えなどを推進し、自らの生きがいの充実と、社会参加を希望する会員の皆さんの就業の機会を作るためのお手伝いをするセンターとして活動をしています。

しかし、一昨年より新型コロナウイルスの感染拡大という、いままでに経験したことのない事態により、シルバー人材センター事業も影響をうけています。

また、我が国の人口減少少子高齢化の進行が進み、高齢者が総人口の約30%を超え、やがて当紀宝町も約半数が高齢者となって来る時代が来ます。高齢者の「居場所」や「出番」づくり、そして「福祉の受け手から社会の担い手へ」の役割など、我々シルバー人材センターの事業活動に寄せられる期待や求められる役割は、高齢化の進展とともにますます広くそして大きくなってきております。会員にとっての魅力あるセンターづくりとともに、求められる新たな期待や役割を諸活動にどう生かしていけるか、改めてその真価が問われています。

また、要支援者への生活支援等、多様化する地域のニーズに対応するために、さらなる就業開拓や会員拡大が必要になってきます。

こういった背景から、地域全体の高齢化が進む中で、今年度は

1. 耕作放棄となっている農地の整備（地域環境整備）
2. 高齢者農家の農作業支援（農産物生産向上）
3. 役場関係発注作業の年間計画化（基本）
4. 高齢者が必要とする生活支援（社協）
5. 懸案の草木リサイクル（堆肥化計画）
6. 女性会員の拡大

など、町民の要望に応えられる活動を展開してゆきます。

今回、あらためまして皆様をお願いしたいことは、一番大切な安全就業です。昨年度も、事故が4件、発生しております。センター事業において、会員自らが健康管理と安全意識を高めて就業にのぞむことが最も重要です。一にも二にも「安全が第一」ですので、保護具の完全着用、就業中の危険予知や安全確認、さらに、交通ルールを守り、事故「ゼロ」を目標に取り組んでいただきたいと思います。

上記の方針にもとづき、令和4年度も委員会活動を中心に、会員の皆さんと共に、「地域に喜ばれるセンター」を目指し、就業開拓、会員勧誘など下記の事業に取り組みます。

II. 事業実施計画

1. 安全就業と健康管理

安全就業については、安全就業基準を基に、ヒヤリハット事例の活用、危険予知、会員同士の安全意識共有により、傷害事故および物損事故「ゼロ」の実現をめざす。

健康管理については、会員自らが健康保持・管理に努める様周知する。

- (1) 安全適正就業委員会による夏季作業の就業形態の見直し及び、安全パトロールの実施 随時
- (2) 安全、健康ニュースの発行等 随時
- (3) 健康診断の受診奨励

2. 就業機会開拓の推進

就業開拓推進を日常業務として位置づけ、会員と共働で企業・一般家庭の受注に結びつけるとともに、新規会員の入会を促進する。

- (1) 新規の就業先開拓を行う：新規顧客の開拓件数・契約額により年間表彰
- (2) 自治体に就業機会の働きかけを行う
- (3) 派遣事業先の開拓を推進
- (4) ロコミにより会員勧誘を行う：会員を紹介し就業時に粗品進呈の継続
- (5) 町誌等への掲載により就業会員の募集等

3. 普及啓発活動

シルバー事業を広くアピールするため、次の通り PR 活動を行う。

- (1) 「シルバーの日」を利用しチラシ等の配布
- (2) 全員参加の社会貢献一善運動（海岸・河川敷の清掃等）の実施
- (3) 新聞広告等、PR活動を強化する。
- (4) 関係機関への協力要請

4. 技能講習会

会員の技能向上に取り組む次の講習会等へ参加する。

- (1) 剪定・草刈講習会等の参加
- (2) その他講習会の参加

5. 会議、研修会

センターの適正運営と役職員等の資質向上を目的に次の会議等を行う。

<紀宝町>

- (1) 理事会の開催 6回程度
- (2) 就業開拓検討委員会の開催 随時
- (3) 事業運営委員会の開催 随時
- (4) 安全適正就業委員会の開催 随時
- (5) 地域班世話人会の開催 随時

<三重県シルバー連合会>

- (1) 通常総会、事務局長会議、経理担当者会議・研修会等への出席
- (2) 安全就業推進大会等への参加

6. その他

センターの発展を目指し次の取組みを行う。

- (1) 会員交流会の実施
- (2) その他